

諸 行 動 第 143 回 『運輸の日』  
日 時 2022 年 11 月 18 日 (金) 10:00~14:30  
場 所 東神トラックステーション  
行 動 者 轡田 光一(丸全昭和運輸労働組合)  
佐藤井左夫(ヤマト運輸労働組合横浜支部)  
須田 吉伸(ヤマトボックスチャーター労働組合)  
八重樫正雄(楠原輸送労働組合)  
配布枚数 36 部配布

本日、最終日!行動者 4 人の日ごろの行いなのか?晴天に恵まれポカポカ陽気で行動日和。今日は、トラックマス(駐車スペース)の空きが少し目立ちます。金曜日で、物流も動いているのでしょうか?

月曜日からの行動で『60 時間超の時間外労働には 50%以上の割込みが必要』という中小企業でも適用されるチラシ(全日本トラック協会・厚生労働省推薦)を経営者に渡してもらい取り組みもチラシが無くなり、口頭での説明。有給取得状況。労働者代表などの聞き込み調査を行いました。最終日ということで、「この前もらったよ!」という方もちらほら!



ドライバー方からの情報では、「このトラックステーションは、トラック協会会員の施設。白ナンバーが多いし、海コントレーラーの台切も多いので、必要な人が利用できない。埼玉のトラックステーションは利用させていないですよ」と情報提供!ありがとうございました。

調査内容については、有給については、取得しているものの、人手不足のため休みづらい。職場で休みを取らない環境だとどうしても取れない。休むと給料が減る。など意見がありました。

36 協定については、関心があまりないような気がしました。さらに労働者代表が誰か?知っている人は少なく、選出方法も曖昧になっているようです。

少なくとも、我々労働者を守るための最低限の法律であるので、『変だな~』と感じたときは→フリーダイヤル『0120-109-760』へ気軽に相談してみてください。

### 【行動者の感想】

過ごしやすい気候の中での行動となりました。

本日は、タイミングよく順調にアンケートの聴取と宣材の配布が出来ました。

皆、有給の 5 日は取れているとのことでしたが、実入りを考えると法律とは言え、痛し痒しだとの意見も多かったです。また、36 協定の締結についても概ね知っているとの回答でしたが、特にベテランの方はあまり興味が無いのか知らないという方も散見されました。

行動時に気になったのが白ナンバートラック、白ナンバーダンプの利用です。

実際にドライバーさんからも、他のトラックステーションではもっとしっかり利用制限をしているとの声や、ひどい時には海上コンテナのシャーシを切って放置しているとの声もあり、東神トラックステーションの状況だと使うべき緑ナンバー車が使えない状況もあるので、改善や取り締まりをしてほしいとの要望がありました。



こういった現場の生の声を聞き、改善につなげていく。引き続き、神奈川県連、運輸労連の一員として活動をしていきたいと思いました。

轡田 光一(丸全昭和運輸労働組合)

組織拡大に初めて参加しましたが 最初は緊張していましたが 話しを聞くドライバーさんが気さくに話しをしてくれて ドライバーさんから白ナンバーのトラックや海コンの荷台を外している人が居て締めだして欲しい要望を聞いて 中には歩合制だから休んだら自分の給料が減るみたいで 休めない現状がわかりました 36 協定も知らない人も居て、有給も 5 日は取れるけど 会社が決めた 5 日で自分の希望の休みではない人が居て ビックリしました この活動を通して少しでも労働環境を良くしていきたいと思いました

須田 吉伸(ヤマトボックスチャーター労働組合)

運輸労連の組織部による組織拡大地域行動が 11 月 18 日に東神トラックステーションにて開催されました。丸全運輸の轡田さん、楠原輸送の八重樫さん、ヤマトボックスチャーターの須田さん、ヤマト労組横浜の佐藤、望月書記次長が参加し組織拡大行動としてアンケートを実施致しました。

今回のアンケート内容が 36 協定で職場より選出された方のお名前をご存知ですか?と有給休暇の取得は出ていますか?をヒアリングさせて頂きました。

36 協定は知っているが、代表者の名前に対しては知らないといった方が大半でした。

あまり興味が無いといったイメージであり、原因としては国の法改定で職場環境が変化してるだけで働き方は変わってきているが、それが賃金へと結びついてない現状が労使の取組みに興味をもてないのかと思われる意見もありました。



有給休暇の取得に対しては法律化されているのもあり会社も率先して取得に取り組んでいるようです。

ただ人手不足などで取得したい日に取れない方もいて運輸業界の職場環境への改革が必要だと感じられました。

2024 年問題を心配しているドライバーさんが多く散見され運輸業界への底上げもあわせた改革がなされる事を切に願います。

佐藤井左夫(ヤマト運輸労働組合横浜支部)

三年前にも 1 度組織拡大に参加させていただき今回は 2 度目になります。

本日は、36 協定の代表者は誰である?もう一つは、有給休暇の取得具合?の調査。この 2 点のアンケート。

まず、感じたこと。地方ナンバーが多数。前回より休憩車両が減っている感じでした。

36 協定の代表者を知っていた方は 8 名中 1 名でした。

やはり、皆さんは運転手であり、そこまで知識はなかったり興味がないのか、なんとなく…とした感じでした。

有給休暇の取得も、5 日取得義務化で、会社側も率先して取らしていただいているようですが、人手が足りないから休めない、休みづらい!収入が減るから、休めない!

安定した給与と、人手を増やして、しっかり休めるような環境作りがまだまだ必要と思いました。

本日 1 日運輸労連の方と意見交換ができ、良かったです。本日は、ありがとうございました

八重樫正雄(楠原輸送労働組合)